

平成24年度 高知県中山間総合対策本部年間実施内容

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本部	○第1回本部開催(4/27)		6月定例会 ○第2回本部開催(6/18)		○第3回本部開催(8/20) ○第4回本部開催(汗見川 集落活動センターでの意見 交換 8/31)		9月定例会	予算準備 ○第5回本部会議開催 (11/1)	予算(財政提出・査定) ○第6回本部開催(12/3)	12月定例会 ○第7回本部開催(2/26予定)	予算最終調整	3月定例会
推進チーム会議(全体会)	◆第1回推進チーム会議 (4/12)		◆第2回推進チーム会議 (6/7)	◆第3回推進チーム会 議(7/20)			◆第4回推進チーム会議 (10/12)					
鳥獣被害対策推進チーム	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民と行政との一体的な被害対策の検討 団体や行政との総合的な被害対策の協議の場の設置 野生鳥獣の有効活用(ジビエ)の仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害に強い集落づくり(重点11集落)の進捗状況のとりまとめ、課題整理、対応策の検討 鳥獣被害対策専門員(9JA、10人)の活動状況のとりまとめ、課題整理、活動支援策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 高知県鳥獣被害対策協議会設置の検討 各団体との協議(JA中央会、森連、県猟友会、農業共済等) 課題整理 実態把握・狩猟、加工、流通、販売等各段階(意見交換等の実施、意向等の把握) 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実 	<ul style="list-style-type: none"> 消費拡大に向けた取組ふるさと祭りでの試食会実
専門チーム(5ブロック) ・安芸 ・中央東 ・中央西 ・須崎 ・幡多	※専門チームは、ブロックごとに開催	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害に強い集落づくり 重点集落の選定 鳥獣被害対策専門員の選定 地域の課題等整理 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村、JA等との推進体制づくり推進体制づくり 重点集落住民との意見交換 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 重点集落の合意形成活動への参画 被害対策の事業計画の策定、防護柵の設置計画策定支援 技術研修等の参加による指導力の向上
移動手段の確保推進チーム		第1回開催(5月10日)	第2回開催(6月13日)								第3回開催(2/22)	
推進チーム(事務局)	集落活動センターごとの移動手段のしくみ構築支援	市町村担当者のための移動手段の確保対策の手引き作成	本部会議へ市町村ごとの進捗状況等報告		「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」(案)作成・意見集約 市町村職員研修会開催(8/3、45名参加) 先進取組事例視察研修(8/23~24:いの町、四万十町、椿原町 29名参加)		「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」完成、市町村等に通知、HP掲載	来年度に向けた予算要求作業 本部会議へ市町村ごとの進捗状況等報告	国土交通省四国運輸局主催の地域交通の研修会等事例発表(12/3) 来年度研修会開催等について高知運輸支局と協議(12/26)	来年度研修等について四国運輸局と協議(1/10)	岡山県と来年度視察研修等の協議(2/13)	「移動手段確保対策の手引き」改定作業(平成25年6月1日現在)
地域公共交通会議等の立ち上がっていない13市町村の状況(東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、馬路村、安田町、本山町、土佐町、大川村、日高村、越知町、佐川町、大月町)	事務局が集落調査の結果を基に13市町村を訪問し、状況把握・必要に応じ支援						13市町村訪問完了 次年度予算要望調査	検討開始市町村等への支援継続				平成25年度県補助で実証運行を行う予定の市町村(新)馬路村
地域公共交通会議等の立ち上がっている21市町村の取り組みの状況(北川村、安芸市、芸西村、香南市、香美市、南国市、高知市、土佐市、大豊町、いの町、仁淀川町、須崎市、津野町、椿原町、中土佐町、四万十町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、三原村)	事務局が集落調査の結果を基に21市町村を訪問し、状況把握・必要に応じ支援 地域公共交通会議等の開催(随時)						21市町村訪問完了 次年度予算要望調査 県補助による乗合タクシーの実証運行開始(10/1~高知市)	利用計画見直し中の市町村等への国、県の補助金活用等の支援継続		県補助によるコミュニティバス実証運行開始(1/7~中土佐町)		(新)香美市、南国市、土佐市、須崎市、四万十町、黒潮町、四万十市、土佐清水市、宿毛市(継続)高知市、中土佐町

平成24年度 高知県中山間総合対策本部年間実施内容

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
テーマ別推進チーム	<p>○高知ふるさと応援隊県外募集説明会(4/28大阪、4/29東京) 【参加市町(募集人数)】四万十市(3名)、本山町(1名)、土佐町(1名)、四万十町(2名) 計4市町(7名) 【参加者】大阪25名、東京40名 計65名</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊県外募集説明会(1/12東京、1/20大阪) 【参加市町(募集人数)】室戸市(3名)、安芸市(2名)、須崎市(3名)、土佐清水市(2名)、四万十市(3名)、香南市(1名)、田野町(4名)、安田町(1名)、本山町(8名)、大豊町(1名)、四万十町(2名) 計11市町(30名) 【参加者】東京93名、大阪81名 計174名</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊研修(11/9高知市) 【参加者】11市町応援隊員等、18市町村職員、県職員 計79名</p>											
集落活動センター推進チーム	<p>○高知県集落活動センター推進アドバイザー設置(5/18)・追加(5/31追加) 大学教授、実践者等6名</p>											
	<p>○高知県集落活動センター推進アドバイザー設置(5/18)・追加(5/31追加) 大学教授、実践者等6名</p>											
	<p>○高知県集落活動センター推進アドバイザー設置(5/18)・追加(5/31追加) 大学教授、実践者等6名</p>											
集落活動センター(センター別)支援チーム	<p>○高知ふるさと応援隊研修(11/9高知市) 【参加者】11市町応援隊員等、18市町村職員、県職員 計79名</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊研修(3/1高知市) 【対象者】応援隊員、市町村職員</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊研修(3/1高知市) 【対象者】応援隊員、市町村職員</p>											
ブロック別支援チーム	<p>○高知ふるさと応援隊研修(11/9高知市) 【参加者】11市町応援隊員等、18市町村職員、県職員 計79名</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊研修(3/1高知市) 【対象者】応援隊員、市町村職員</p>											
	<p>○高知ふるさと応援隊研修(3/1高知市) 【対象者】応援隊員、市町村職員</p>											

1 平成24年度の取り組み状況

◆各集落活動センターの取り組み状況◆

市町村名	地区名	開所時期	名称 (拠点施設)	実施主体 (事務局スタッフ)	平成24年度の主な取り組み
本山町	汗見川	H24.6.17	集落活動センター「汗見川」 (汗見川ふれあいの郷 清流館)	汗見川活性化推進委員会 (高知ふるさと応援隊 1名)	<ul style="list-style-type: none"> ○安心・安全サポート <ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援や移動手段の確保など高齢者を地域で支える仕組みづくりに向けたアンケート調査及び聞き取り調査の実施 ○移住・体験観光活動 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな体験メニュー「汗見川そばの収穫祭」の実施 ○農林水産物の生産・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・粟草の実証栽培 ○特産品づくり・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・地元商店への特産品コーナーの開設 ・「まるごと高知」でのシソジュースのテストマーケティングの実施 ・ソバ、シソを使ったお菓子の試作 ●緊急用ヘリコプター離着陸場の整備
土佐町	石原	H24.7.1	集落活動センターいしはらの里 (旧石原小学校)	いしはらの里協議会 (高知ふるさと応援隊 2名)	<ul style="list-style-type: none"> ○生活支援サポート <ul style="list-style-type: none"> ・SS運営、灯油の宅配と併せた買い物受注(高齢者の見守りも併せて実施) ○移住・交流観光活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「まるごといしはらよさく市」等の開催 ○農林水産物の生産・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・農作物の集出荷(高齢者の送迎を併せて実施)
仁淀川町	長者	H24.12.1	集落活動センターだんだんの里 (だんだんの里)	だんだんくらぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○移住・交流観光活動 <ul style="list-style-type: none"> ・農家レストランのプレオープン ・「キャンドルナイト」等交流イベントの実施 ●緊急用ヘリコプター離着陸場の整備
梶原町	松原	H25.1.12	集落活動センターまつばら (松原ふれあいセンター)	集落活動センター「まつばら」 推進委員会 (高知ふるさと応援隊 2名 *「はつせ」との兼務を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○生活支援サービス <ul style="list-style-type: none"> ・SS運営、農林資機材の販売 ○鳥獣被害対策 <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣に強い集落づくりモデル事業の実施 ○農林水産物の生産・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の集荷(高齢者の見守りを併せて実施)及びまちの駅、道の駅、学校給食用への出荷
	初瀬	H25.1.12	集落活動センターはつせ (鷹取の家)	集落活動センター「はつせ」 推進委員会 (高知ふるさと応援隊 2名 *「まつばら」との兼務を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産物の生産・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の集荷(高齢者の見守りを併せて実施)及びまちの駅、道の駅、学校給食用への出荷
黒潮町	北郷	H25.3 予定	(旧北郷小学校)	北郷地区協議会	<ul style="list-style-type: none"> ○生活支援サービス <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の入浴支援のための施設整備 ○特産品づくり・販売 <ul style="list-style-type: none"> ・「米飴」の新パッケージ作成
四万十市	大宮	H25.4 予定	(株大宮産業)	大宮地域振興協議会 (高知ふるさと応援隊 3名)	<ul style="list-style-type: none"> ○全般 <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年4月開所に向けた準備(地域での話し合いによる計画作成等)

2 平成25年度の予定

(1)集落活動センター

- 補助金の拡充:集落活動センター整備事業の補助上限額の運用拡大(10,000千円/1年 ⇒ 30,000千円/3年)
- ブロック別研修等の開催、アドバイザーの派遣
- 取り組み地域の増加に応じた支援体制の整備 ⇒ 地域本部との一層の連携による集落活動センターへの支援の充実
- 更なる取り組み地域の拡大に向けた総合支援パッケージの作成 ⇒ 説明会や研修会等を通じた周知・普及

(2)高知ふるさと応援隊

- 補助金の拡充:高知ふるさと応援隊への支援の拡大(3年 ⇒ 準備1年+活動3年=最長4年)
- 県外募集説明会の開催、移住・交流を促進する全国組織等を通じた募集・PRにかかる支援
- 研修の充実:「地域おこし協力隊」等への研修・助言等を行う全国組織との連携やアドバイザーの活用による、年次に応じた研修、ブロック別研修の開催
- 導入段階から活動終了後の定住に向けた支援までの総合支援パッケージを作成

鳥獣被害対策推進チームの取り組み

鳥獣被害対策

項目	取り組み内容	今後の対応等
推進体制	■推進チーム会の実施 ◆実施時期 第1回(5/21) 第2回(8/9) 第3回(10/11) ◆協議内容 ○農林との連携体制の強化、スケジュール ○野生鳥獣に強い集落づくりの推進について ・重点集落の設置及び鳥獣被害対策専門員活動の強化 ○鳥獣被害対策連絡協議会の設置 ○その他	■推進チーム会 ○野生鳥獣に強い集落づくり ・重点集落の取組みの普及、拡大 ○高知県鳥獣被害対策協議会の設立 ○ジビエの推進体制等の検討
	■専門チーム会(5ブロック6地区) 対象:農業振興センター、林業事務所、地域支援企画員 市町村、鳥獣被害対策専門員、鳥獣対策課 内容:野生鳥獣に強い集落づくり重点11集落の育成 (集落全体会の実施、集落環境点検活動の実施)	■専門チーム会(随時) ○野生鳥獣に強い集落づくりの推進 ○次期重点集落の選定 ○市町村、JA等との推進体制づくり ○H25新規重点集落の選定
1 集落ぐるみの総合的な対策の推進		
◆野生鳥獣に強い集落づくり	■重点11集落の活動状況 ※別紙参照 ○重点11集落中6集落で防護柵設置済み、1集落設置中	■取組み状況及び今後の計画 ○H24継続集落の防護柵の設置計画作成 ★集落のまとまり、防除対策のレベルアップ ○H25新規集落の募集、選定 市町村、JA・鳥獣被害対策専門員、農業振興農業振興センター等との協議
◆鳥獣被害対策専門員活動の強化	■鳥獣被害対策専門員の活動強化 ○設置状況 県内9JAに10人の専門員を設置 ○活動内容 管内の被害状況調査の実施 被害対策技術指導の実施 ○活動強化 鳥獣被害対策専門研修に参加 ・鳥獣被害対策リーダー育成研修(4日) ・鳥獣被害対策技術指導者研修(4日) ・サル対策研修、わな猟技術講習会(ワナ名人講習)等	■取組み状況 ○1専門員10集落(計100集落)を目標に技術指導の継続実施 ○専門員の技術力・指導力向上に向けた研修会の実施
2 団体や行政との総合的な被害対策の協議の場の設置	■高知県鳥獣被害対策協議会の設立 ○各機関との設立協議 構成:JA高知中央会、NOSAI連合会、森林組合連合会、県猟友会 都市農政連絡協議会、町村会、県警本部 活動内容:各機関・団体との連携による被害対策の推進 ※平成24年度補正予算「鳥獣被害防止緊急捕獲等対策」において、 県段階の協議会設立が必須要件となり、体制等見直し中。	■今後の取組み(H24国補正予算対応) ○協議会の設立:3月上旬 ・県協議会で国交付金による基金造成 ・県協議会が事業実施主体に対し補助金を交付 ・計画期間は、H27年度まで
3 捕獲鳥獣の有効活用(ジビエの普及・拡大)	■実態調査及び課題整理 ○実態調査 加工処理施設7カ所(稼働5カ所) H23シカ処理実績130頭 ○課題 高品質び安定供給対策、消費拡大 ○先進事例調査 和歌山県及び日高川町調査 ○講演会 島根県三郷町「おおちの山くじら」の取組み	■次年度以降の取組みの検討 ○平成25年度対策の検討 課題整理 ①原料の供給体制の確立 ②流通体制の整備 ③消費拡大
4 シカ捕獲対策の推進	■シカ・イノシシの捕獲効率の向上対策の実施 ○わな捕獲の名人による実技研修の実施(10市町村) 実施市町村:安芸市 香美市 須崎市 四万十市 土佐清水市 大豊町 いの町 仁淀川町 三原村 黒潮町 参加者数 :394名(うち免許取得希望者110名) ※上記他農業振興フェア(南国市(2日))で実施 参加者数約100名	■今後の取組みの検討 ○H25集落ぐるみの捕獲推進に向けた計画作成 県内被害集落へのわな配布及び捕獲効率向上に向けた講習会の実施計画の検討 ・わな配布数 5,000個 ・講習会開催 約50回
5 狩猟者の確保	■狩猟免許試験及び臨時試験の実施 ○夏期・冬期試験 安芸市(1回) 高知市(2回)、四万十市(2回) ○臨時試験 津野町 田野町 大豊町 ○狩猟者の確保状況 H24合格者数(受験者数) 432名(464) 内訳 わな392名(417)、銃40名(47) ※H23合格者数(受験者数) 336名(371) 内訳 わな304名(330)、銃31名(40)、あみ1(1) ■林業従事者への講習会の実施 ○シカ被害が甚大な森林での捕獲促進のため、林業従事者への狩猟免許取得を促進するため、予備講習会の実施 (実施状況) 四万十市 高知市(2回)	■今後の取組みの検討 ○集落ぐるみの捕獲推進に向け、集落段階における狩猟者の確保対策の検討 ○予備講習会の実施(3/17)

平成25年度の方角

1 集落を中心とした被害対策の推進 ◆集落ぐるみの捕獲推進…集落の住民が一体となった被害対策を推進するため、被害のある1,697集落を対象に、わなを5,000個配付するとともに、配布にあわせて効果的な捕獲技術に関する研修会を約50回実施する。 ◆野生鳥獣に強い集落づくりの推進…重点集落として新たに10集落を設定するとともに、H24継続4集落をあわせて重点14集落を育成。 新規集落は、集落活動センター、集落営農等との連携による、より高度な集落を育成する方向。 また、県内全域に波及するため、鳥獣被害対策専門員が直接実践集落を指導する方法も検討する。
2 新規狩猟者の確保対策 狩猟の担い手の確保に向け、狩猟免許試験予備講習会費、銃射撃教習費の助成を市町村に推進するとともに、出前試験を継続実施する。
3 推進チームのあり方 本年度の推進チーム活動により、農林との連携体制、専門チームによる現場段階の一体的指導体制が確立したことから、25年度は、推進チームを設置せず、重点課題ごとに関係各課、出先機関と個別に連携し、より強力に被害対策を推進していく。

野生鳥獣に強い集落づくり(重点集落の取組み状況)

鳥獣対策課

番号	市町村名	集落名	世帯数	レベル	取組み状況	柵の設置等被害対策の状況	備考
1	室戸市	黒見(くろみ)	18	1 - 2	1 第1回専門チーム会の開催 ・構成:農業振興センター、林業事務所、市町村、鳥獣被害対策専門員 ・時期:5/28~6/5 ・内容:計画作成	・次年度設置に向けて設置場所等を検討中	・サルのテレメトリ調査及び捕獲用オリ設置の設置 ・サル追い払い講習会実施予定
2	芸西村	道家(どうけ)	5	0 - 4	2 集落代表者からの聞き取り調査の実施 ・時期:6/5~6/22	・一部分村単で柵設置 ・H25設置に向け計画策定中	・住民が狩猟免許を取得 ・防護柵(ネット)を一部設置 ・有害捕獲を実施し被害減少
3	香美市	神池(かみいけ)	28	1 - 4	3 集落全戸アンケートの実施・集計	・被害対策全体について検討中	・非農家も参加して勉強会を継続 ・有害鳥獣捕獲を実施
4	大豊町	八畝(ようね)	36	2 - 2	4 第2回専門チーム会の実施 ・時期:7/10~9/4	★12月柵設置済み	・柵の維持管理について合意済み
5	本山町	古田(ふるた)	50	3 - 3	◆集落の課題整理・活動計画の検討	★12月柵設置済み	・柵の維持管理について合意済み ・土佐町溜井・伊勢川集落に波及
6	越知町	鎌井田本村(かまいだほんそん)	69	0 - 1	5 集落全体学習会の実施 ・時期:7/20~9/18 ・内容:鳥獣被害対策の基礎学習、アンケート結果協議 課題整理、今後の計画(意見交換)	★1月柵設置済み	・非農家30世帯での合意形成 ・集落勉強会は継続予定 ★新たな柵設置計画作成中
7	仁淀川町	古田(ふるた)	20	1 - 4	6 集落環境点検 ・時期:9/19~11/5 ・内容:集落の航空写真をもとに、鳥獣のえさ場、侵入・移動経路、設置柵の補強対策等住民との合同点検	★1月柵設置済み	・本山町古田を視察・研修の実施 ・柵は予定箇所に設置済
8	津野町	北川(きたがわ)	23	1 - 4	7 ライトセンサス調査 ・時期:11/14~12/5 ・内容:集落環境調査をもとに、暗視カメラによる鳥獣調査	★柵設置中(進捗率30%)	・柵の維持管理について合意済み
9	梶原町	松原(まつばら)	52	1 - 4	8 第2回集落全体学習会及び柵設置計画策定 ・時期:11/23~1/23 ・内容:集落環境点検、ライトセンサス調査をもとに、集落全員で、今後の被害対策を協議	★12月柵設置済み	・独自に被害対策勉強会を実施 ・ジビエ料理講習会実施(2/14) ・サルのテレメトリ調査用捕獲オリ設置中
10	四万十町	窪川中津川(くぼかわなかつがわ)	10	1 - 2	※集落の合意により、柵の設置計画策定 市町村(鳥獣被害対策協議会)等で、柵の設置(事業導入)	★12月柵設置済み	・有害捕獲を実施
11	四万十市	東富山(ひがしとみやま)	121	1 - 4	レベルの再評価及び集落活動の再点	・集落内4部落ごとに柵の設置方法、設置済みの柵の保守、強化等を検討中	・NOSAI等と被害調査を実施

※集落のレベル評価:集落の基礎レベル 4:自立と挑戦 3:集落ぐるみの被害対策実施段階 2:集落の合意形成済み 1:リーダーが存在 0:リーダーが不在
被害対策の状況 集落の基礎レベル、被害対策の実施状況に応じて、4:集落全体で被害対策の実施段階~1:個人対応、0:実施なし を評価

移動手段の確保推進チームの平成24年度の実績と今後の予定

1 推進チームの実績

- (1) 市町村訪問による取り組み支援
 - 10月までに34市町村を訪問。実績状況の把握や国、県の支援策、他の市町村の実績事例などの情報提供や市町村の検討会議への出席等。
- (2) 推進チーム会の開催
 - 5月10日、6月13日、2月22日計3回開催。市町村の実績状況の情報共有等。
- (3) 研修会開催等
 - ①市町村担当職員研修会開催(参加者45名(18市町村29名、地域支援企画員等16名)
 - 8月3日(金) 国の法、制度等説明や大豊町、仁淀川町、四万十市の事例発表等
 - ②県内先進地視察研修の実施(参加者29名(10市町村17名、地域支援企画員等12名)
 - 8月23日(木)～24日(金) いの町、四万十町、梶原町
 - ③市町村支援マニュアル作成
 - 平成24年10月「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」初版完成。
 - 中山間地域対策課ホームページに掲載し、市町村等に通知。
 - ④交通維持対策に要する経費とりまとめ
 - バス(民間、市町村営、スクール等)、乗合タクシー、タクシーチケットなどの市町村が負担する移動手段に要する経費とそれ以外の鉄道、電車、航空などの総額をとりまとめ。

2 市町村の実績状況

- (1) 地域公共交通会議未設置(13市町村)の状況
 - ・既存の移動手段を見直し、見直し策検討中、見直し策検討予定(9)
 - (室戸市、安田町、馬路村、本山町、土佐町、大川村、日高村、佐川町、越知町)
- (2) 地域公共交通会議設置(21市町村)の状況
 - ・既存の移動手段(路線バス(市町村内完結路線等))を定期的に見直し(4)
 - (北川村、芸西村、香南市、仁淀川町)
 - ・きめ細かな移動手段(デマンド型乗合タクシー、過疎地有償運送)を導入・継続(2)
 - (大豊町、梶原町)
 - ・平成24年度事業で、既存の移動手段を拡充、新規の移動手段を導入・調査検討中(13)
 - 路線バス(市町村内完結路線)の拡大(4) (安芸市、土佐市、四万十町、黒潮町)
 - デマンド型乗合タクシー・バスの拡大(2) (いの町、四万十市)
 - 路線バス(市町村内完結路線)の新規運行(1)(中土佐町(実証運行))
 - デマンド型乗合タクシーの新規運行(2) (高知市(実証運行)、南国市)
 - 新規の移動手段の調査・検討(4) (香美市、須崎市、土佐清水市、宿毛市)

※ アンダーラインは、来年度県予算で調査、実証運行等を行う予定の市町村(計13)

3 平成25年度の予定

- (1) 県補助金の拡大
 - ・実証運行期間を年度内の12カ月以内から年度をまたがる12カ月以内に
 - ・過疎地有償運送等運転手講習会(市町村有償運送、福祉有償運送の運転者を含む)の開催経費を一部補助
- (2) 国とも連携した研修の充実
 - 従来の市町村職員研修会(担当者会)や先進地視察研修に加えて、個別に市町村を訪問する出前研修会開催を検討中。
- (3) 「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」を6月改訂(平成25年4月1日現在)
 - 説明内容の拡充、市町村の実績事例の追加等
- (4) 推進チームのあり方
 - 当初は、関係各課に共通する課題や検討事項があればチームで検討していくことを想定していたが、本年度、市町村を訪問し検討してきた結果、移動手段の確保の方策については、市町村ごとの課題に個別に対応していくことが中心となるため、来年度は推進チームを設置しない。
 - 今後、関係各課との調整が必要な場合は、個別に協議を行いながら、きめ細かな移動手段確保に向けた対策を検討していく。

項目	市町村	単一市町村内で完結している路線バス				スクールバス 一般客混乗	タクシー会社 (所在地)	各種制度等の実施状況				地域公共交通会議等		地域交通の確保・改善取組み状況		
		複数市町村にまたがる路線バス	民営 (緑ナンバー)	市町村営 (白ナンバー)	運行地域			路線数 (系統数)	デマンド型乗合タクシー(バス)	過疎地有償運送 (福祉有償運送)	タクシー料金等助成		設置済み		未設置	
		運行会社	運行会社	〇有償、△福祉有償、●無償					◎実施中 △実証運行中	◎実施中	実施主体	高齢者等	障害者			
安芸地域	東洋町	東部交通、徳島南部バス		● (福祉バス (高齢者、障害者))	野根地区	2路線								〇	平成21年度から福祉バス別役線(水曜日)を増便、計2路線を1台で運行中。町が回収・精製した家庭廃油を燃料に利用し、燃料代は経費ゼロで運行。	
	室戸市	東部交通												〇	福祉施策として位置付け。山間地域で生活する高齢者の生活を支える移動手段の確保等について、室戸市中山間高齢者生活支援事業対策委員会にて検討。H25年度より、タクシーチケットを交付予定。	
	奈半利町	東部交通												〇		
	安田町	東部交通												〇	平成23年度からスクールバスへの無料乗り合わせ(中山地区住民を対象)を実施中。	
	田野町	東部交通												〇	福祉施策として位置付け、財源対策を含めた地域の実情に応じた新たな移動手段確保対策を検討中。	
	北川村	東部交通		〇		村内全域	4路線 (一部デマンド)							〇	平成24年度からタクシーチケット交付対象の見直し。(対象を村営バス路線から離れた6地域に指定。年齢制限なし。)	
	馬路村	東部交通												〇	福祉施策として位置付け。通院ニーズ等に対応する新しい移動手段確保対策を検討中。	
安芸市	土佐電DS、東部交通			〇(安芸市元氣バス) △(福祉移送サービス)	〇市内全域 △安芸市・芸西村・安田町・田野町	〇7路線 △利用者の住宅～福祉・保健・医療施設の間									安芸市元氣バスを定期的に見直し。平成24年度から、赤野・穴内地区に1路線を増便。民間バス路線と合わせて市内のほぼ全域をカバー。	
	芸西村	土佐電DS		〇 (ふれあいセンター利用者等)	〇市内全域 △安芸市・芸西村・安田町・田野町	〇7路線 △利用者の住宅～福祉・保健・医療施設の間								〇	村営バスを定期的に見直し。交通空白地の解消・効率的な運行方法を検討中。	
	芸西村	土佐電DS		〇 (ふれあいセンター利用者等)	〇市内全域 △安芸市・芸西村・安田町・田野町	〇7路線 △利用者の住宅～福祉・保健・医療施設の間								〇	村営バスを定期的に見直し。交通空白地の解消・効率的な運行方法を検討中。	
物部川地域	香美市	土電、県交通	JR (土佐山田～大橋)	〇	土佐山田町内 香北町内 物部町内	3路線 5路線 4路線(一部デマンド)								〇	香美市地域公共交通協議会にて検討を行い、平成24年11月下旬に市長へ中間答申書の提出を行った。小中学校の統合に伴うダイヤ改正及び新規路線の4月からの運行のため、諸手続き等準備を進めている。	
	香南市	土佐電DS		〇	市内全域	7路線(香我美、夜須で一部デマンド)								〇	市営バスを定期的に見直し。平成23年度から①野市・香我美間で一部ルート変更。②3路線でダイヤ増便。③吉川線で香我美駅→夜須駅に乗り入れ。④山間部でデマンド運行。	
	南国市	土電、県交通、土佐電DS	土佐電DS		医大～久枝線 植田～JA高知病院線 前浜～JA高知病院線	3路線								〇	「南国市生活交通ネットワーク計画」に基づき、平成24年度は①上倉、黒滝等8地区でデマンド型乗合タクシー運行開始。②市委託路線の空港～植田線を見直し、植田～JA高知病院線、前浜～JA高知病院線の2路線に分割した。現在、北部中山間の白木谷・八景地区及び瓶岩地区で新たな移動手段確保対策を検討中。	
高知市	土電、土佐電DS、県交通、北部交通	土電、土佐電DS、県交通、北部交通			市内全域	142系統								〇	「高知市地域公共交通総合連携計画」に基づき、平成24年度は①土佐山地区・鏡地区でデマンド型乗合タクシーの実証運行 ②バス路線(北部交通)と乗合タクシーの乗り換え場所を整備。	
嶺北地域	本山町	県交通、嶺北観光												〇	集落活動センターを中心とした6集落で、移動手段確保対策も含めた住民要望調査を実施予定。	
	大豊町	県交通、嶺北観光		● (誰でも利用可)	大豊町中学校～立川方面 総合ふれあいセンター～西峰方面	2路線								〇	町内全域を14か所に分割してそれぞれに起点を置き、目的地を町内・本山町・高知市に設定したデマンド型乗合タクシー、通院タクシー制度(町内病院からの帰り便)、町民バス(無料)を実施中。	
	土佐町	県交通、嶺北観光												〇	町内の交通体系の見直し策を検討予定。	
	大川村	嶺北観光		●(福祉バス(利用登録した高齢者、通院患者))	村内全域～幹線バスとの乗換場所等	区域運行 (全域デマンド)								〇	平成25年度以降の福祉バスのサービス拡充策(村外への運行範囲の拡大・フルデマンド化)検討予定。	
仁淀川地域	いの町	土電、土佐電DS、県交通、北部交通、嶺北観光、黒岩観光		〇	町中心部～天王地区 (循環線)	1路線								〇	「いの町生活交通ネットワーク計画」に基づき、町内全域にわたって、地域の実情に応じた運送手段を着々と導入。平成24年度から、吾北、中追、横敷・陸地区でデマンド型乗合タクシー導入。併せて町内バス路線のダイヤを見直し、町内山間部からJR伊野駅まで出てくる仕組みを充実。	
	土佐市	県交通	県交通 (ドラゴンバス)		・波介～伊野線 ・宇佐～伊野線	2路線								〇	「土佐市公共交通活性化計画」に基づき、平成24年度はドラゴンバス(市委託)をJR伊野駅まで延伸。鉄道便との連携を強化。	
	日高村	土電		● (誰でも利用可)	村内全域	区域運行 (全域デマンド)								〇	平成25年度国補助事業の活用を視野に入れた、村営バスの見直し策を検討中。	
	佐川町	黒岩観光												〇	福祉施策として位置付け。現行のタクシーチケット、ガソリンチケット以外の対策として、新たな移動手段確保対策を検討中。	
	越知町	黒岩観光		● (患者バス、要通院証明)	町東部(片岡地区)を除く ほぼ全域	8路線								〇	役場内検討チーム会を定期的開催。福祉バスの活用や路線バスの見直し等、改善策を検討中。	
	仁淀川町	黒岩観光		〇	町内全域	町民バス9路線 コミュニティバス30路線 (一部デマンド)								〇	町内全域を網羅する、町営バス(9路線)、コミュニティバス(30路線)を運行中。小中学校の統合に伴う、スクール便の見直しなど定期的実施。	
高幡地域	須崎市	県交通、高陵交通		〇	市中心部～中ノ島地区	1路線								〇	平成23年度に公共交通利用困難地域における新たな交通手段の調査・検討事業実施。長期的な公共交通計画の策定、交通空白地での実証運行等検討中。	
	津野町	高陵交通、高南観光		〇	町西部地域	3路線								〇	平成23年度からタクシー券助成内容を見直し。(1枚あたりの金額を変更し1回の使用枚数制限を緩和。)移動手段の見直し策を検討予定。	
	橋原町	高陵交通	高陵交通		町内全域	6路線								〇	福祉施策として位置付け。高齢者保健福祉計画を策定していく中でニーズ調査等を行い、平成23年5月から2地域で過疎地有償運送の運行開始。並行して、通院用タクシーチケット制度、保健福祉事業への送迎サービスを導入。	
	中土佐町	高陵交通、高南観光	(計画中)		・大野見北地区 ・久礼を拠点とした支線									〇	「中土佐町生活交通ネットワーク計画」策定中。平成25年1月から①JR土佐久礼駅発4路線②大野見地区北部2路線のコミュニティバスの実証運行を実施中。	
	四万十町	高南観光	北幡観光			大正～十和地区	3路線								〇	「四万十町生活交通再編行動計画」に基づき、旧町村単位で完結するコミュニティバスを段階的に導入。平成24年度から十和地区で6路線、大正地区で3路線が本格運行開始。
			北幡観光(コミュニティバス)			十和地区	6路線							〇		
丸三ハイヤー(コミュニティバス)					大正地区	3路線							〇			
黒潮町	西南交通、高南観光	高南観光 西南交通			佐賀地区 大方地区	3路線 9路線							〇	「黒潮町地域公共交通総合連携計画」に基づき、町内の交通空白地域の解消を行うため平成22年度から川奥地区・市野々川地区での路線バスの実証運行を行い、平成24年度より本格運行を開始した。また、みなし4条路線の運行を見直し、平成25年度から大井川線のエリア・デマンド型バスの実証運行を検討中。		
四万十市	西南交通	西南交通(3路線) 西南交通(中村まちバス)	〇(7路線)	市内全域 中村市街地、具同地区、東山地区の一部	10路線 予約運行								〇	平成24年度は、四万十市地域公共交通活性化協議会で、四万十市デマンド交通の見直し、口屋内線(中村～江川崎)の幹線化、下田線の利便性向上、市内路線バスの見直し、中村まちバスの運行時間等の見直し、交通空白地域の解消、運賃割引、免許返納サポート制度の拡大について協議を行い、交通空白地域の解消は平成25年10月に実証運行開始予定、その他については、平成25年4月からの改正及び実施を予定。(デマンド交通の見直しは一部平成24年11月1日から実施。)		
土佐清水市	西南交通	西南交通		・布～下浦間 ・清水～足摺岬 ・有永、坂井～清水	2路線 1路線								〇	平成24年度からNPO法人との協働事業による、市全域をカバーする新しい地域内移動システム構築事業実施中。		
宿毛市	西南交通、宇和島自動車	西南交通(宿毛市医師会による委託)			薬津地区～市内(5か所の病院を結ぶ)	1路線							〇	スクールバス路線(橋上ルート・栄喜ルート・沖の島ルート)を定期的に見直し。乗合タクシー等、より効率的な移動手段を検討中。		
大月町	西南交通	西南交通			町内ほぼ全域	12路線							〇	地域からの要望により、平成24年度から町内路線バスを一部延長。		
三原村			〇		・東便・西便・南便 (役場を拠点に3便乗り合わせ てくろ鉄・平田駅まで運行)	3路線							〇	三原村地域公共交通協議会		

【農林水産物直販所への支援】

農林水産物加工商品開発アドバイザー派遣事業実施状況(加工品)

相談案件	申出日	名前	主体形態	販売(予定)直販所名	主たる案件内容	実行			検討中	派遣AD	備考
1	5/24	よさこい有機の会	団体	-	有機農産物の一次加工品開発と販路確保	3/				高知パレスホテル 田中料理長	
2	5/22	カキ生産者(個人、香南市)	個人	太陽市・	柿の葉茶生産者。地産(日本)の生産者でもあり、併用した加工商品などのアイデア出しを希望	7/20				こうち暮らしの楽校 松田AD	
3	5/22	宗安寺きのこセンター	個人	太陽市・	なめたけ・しいたけを利用した佃煮などの加工商品開発に関するアドバイスを希望				レ	-	聴取り後販路開拓ニーズの高さから業務筋への素材マッチングへ変更
4	5/23	青ネギ生産者(個人、土佐市)	個人	とさのさと	葱生産者。葱の加工商品開発に関するアイデア出しを希望。	7/20				こうち暮らしの楽校 松田AD	
5	5/31	森の洋菓子工房ポンドエトッティ	直販所	韮生の里	パウンドケーキの改良を希望(しっとり感の持続)	7/25	3/			「yakko」 松崎AD	新たなレシピによる商品販売が開始
6	5/28	mederuキッチン	レストラン	やすらぎ市	メロン加工品(パン・ジュレなど)のアドバイス希望	10/15	11/13			こうち暮らしの楽校 松田高政	
7	5/31	馬路村農協女性部	直販所	ゆずの森	ゆず大福などスイーツの開発				レ		
8	5/31	日高さんさん市	直販所	日高さんさん市	トマト加工品(旬がすぎてもトマトを求めに来られる方に対応できるように)				レ		
9	5/31	香南市あぐりのさと	直販所	香南市あぐりのさと	ゆず果汁・山北みかん果汁を使った加工品開発				レ		
10	6/11	碁石茶(生活改善グループ)	グループ	大豊町直販所	碁石茶せんべいを中心とした、せんべい全般の試作検討	10/3	11/27	12/17		(企組)さくら堂じゃぱん 徳広	試作品完成
11	7/17	池内製茶	個人	レストパークいの	土佐茶の加工品開発・パッケージ開発	11/2	12/3	1/23		朝日エアコム(株)	地域AP関連 新パッケージによる販売予定
12	9/5	ビレッジ影野	農事組合 法人	四万十の蔵・あぐり窪川・みどり市・とさのさと	ピーマン味噌の贈答用商品開発 包装形態、デザイン指導、ブルーベリージャム、ピーマン味噌などの販売先の開拓方法	10/18	12/12	3/		なかじま企画 中島和代	集落営農関係
13	9/5	米ヶ岡生産者グループ	グループ	奈半利無花果	米ヶ岡米のパッケージデザイン開発助言	12/7	1/	3/		なかじま企画 中島和代	
14	11/8	やすらぎ市	協同組合	やすらぎ市	メロン、トマトなどをメインとした加工品アイデア提案、開発	1/17				有限会社 卵屋 大原一郎	
15	1/21	だんだんくらぶ	レストラン	だんだんの里集落活動センター	地域食材を生かした農家レストランメニューの開発	2/25	3/11			馬場香織	集活センター関連 4月以降、正式オープン予定
16	1/21	遊遊会	レストラン	池川439交流館	地域食材を生かした農家レストランメニューの開発	2/24	3/10			馬場香織	地域AP関連 3/31新店舗のオープン予定
17		JA高知市女性部	直販所	ふあーむらぶ	地元食材を生かした加工品や総菜メニューの開発、改良	1/	1/	2/		中島和代	地域AP関連

魅せる直販所づくり支援アドバイザー派遣事業実施状況

相談案件	申出日	事業実施主体名前	主体形態	直販所名	市町村	主たる案件内容	実行			中止	派遣AD	備考
1	7/9	有限会社なはり観光文化協会	直販所	物産館[無花果]	奈半利町	集客、販売額アップのための商品構成、店舗レイアウト、従業員の接客マナー等に関する助言	11/7				株なかじま企画事務所 中島和代	
2	7/2	(有)津野町ふるさとセンター	直販所	風車の駅十津店ほか	津野町・高知市	8/18リニューアルOPENの風車の十津店を中心に、高知市に出店している店3店(瀬戸・十津(高知市)・本店(津野町))のレイアウトへのアドバイス、品揃えと商品の包装の改善についてのアドバイス	12/26	1/			モデルビレッジ 小松一之	地域AP関連
3	9/11	株式会社高知黒潮農園	直販所	くろしおの市	香南市	OPEN一年以内の店の売上UPに向けたアドバイス。販促、POP、品揃えなどへの助言。	10/19				ポップアート研究所 臼井浩二	
4		十市農業協同組合	直販所	ひかり市	南国市	現ひかり市をローソン跡地に移転OPEN。4月OPENを目指す。当該JAが実運営者となるのは初めて。経営、品揃えほか、直販所運営に関する事項のアドバイスを受ける。	12/11	2/			株式会社フラグシップ 代表 廣川 章	地域AP関連
5		協同組合 韮生の里	直販所	韮生の里美良布直販所	香美市	直販所での品揃え強化、陳列棚やレイアウト及び学校給食への計画的な対応方法に対する助言	2/				有限会社シュシュ 山口成美	
6	12/3	池川439LOVE	直販所・レストラン	池川439交流館	仁淀川町	新店舗での商品構成、レイアウト、ポップ作成等に関する助言及び接客マナーの従業員に関する研修	2/26	3/			オフィスシンセニアン 勝本氏	地域AP関連 3/31新店舗のオープン予定
7	11/	土佐市農協	直販所	JAとさし直販所「あおぞら市」	土佐市	高岡直販所を移転。4月OPENの商工会管理建物に入店。経営、品揃えほか、直販所運営に関する事項のアドバイスを受ける。	12/26	2/			株式会社フラグシップ 代表 廣川 章	地域AP関連
8	2/	コスモス農協	直販所	はちきんの店	佐川町	JA本所の店舗リニューアルに伴う品揃え、店舗レイアウト、集客に関するアイデア等に関する助言	2/26				株式会社フラグシップ 代表 廣川 章	

平成24年度汗見川集落活動センターに関連する支援状況

項目	支援対象	取組内容	4~6			7			8			9			10			11			12			1			2			3		
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
【加工品開発・改良・販路拡大】	汗見川活性化推進委員会地域づくり推進部会・生産者・加工品製造者	既存商品の販路拡大、商品改良	地域内(川村商店、末広、さくら市等)、地域外(てんこす、まるごと高知等)での継続的な販売																													
	汗見川活性化推進委員会地域づくり推進部会・生産者・加工品製造者	地域資源を活用した新たな商品、加工品の開発	山菜、シカ肉の活用・しそジュース等を使ったゼリーの開発等																													
【地域の直販所への支援】(地域アクションプランとの連携)	本山さくら市運営委員会	商品の充実に向けたオリジナル加工品の検討、商品情報の充実	店づくりと連動したしそジュース等汗見川関連商品の充実、販売拡大																													
	汗見川地区集落活動センター構成員	集落活動センターを中心とした収益活動の自主的なプランづくり	次年度の農業創造セミナー等への参加に向けた誘導																													
			農林水産物直販所支援事業、農業創造セミナーフォローアップ研修等による魅せる店づくり支援(地域アクションプランとの連動)																													
			既存商品の改良、販路拡大への継続的な支援(農林水産物加工商品開発支援アドバイザー制度の活用、首都圏販売店への提案・マッチング等)・製造工程のチェックと衛生管理の徹底などの首都圏店舗での試験販売に向けた支援																													
			既存原料の生産量、生産体制を基にした加工品開発への継続的な支援(使用原材料確保のための在来作物の活用に関する打合せ)																													
			加工試作品の試食会開催																													
			首都圏小売店等への提案																													
			「まるごと高知」でのテストマーケティング実施(12月~2月)																													
			消費者モニターによる商品評価の実施																													
			具体的試作への取組																													
			継続的な支援																													
			25年度セミナー(応用・実践コース)参加への誘導																													

平成24年度 北郷地区集落活動センターに関連する支援状況

項目	支援対象	取組内容	4~6			7			8			9			10			11			12			1			2			3		
			上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
【人材育成】	北郷地区集落活動センター構成員(北郷ひばり工房)	集落活動センターを中心とした収益活動の自主的なプランづくり	農業創造セミナーへの参加誘導とフォローアップ(農業振興センター、地域農業推進課)																													
	ともこ工房(米飴)	集落活動センターの活動プランづくり及び地域アクションプラン(黒潮印の商品開発)との連動	米飴の生産販売計画策定及び販路拡大への支援																													
【加工品・改良・販路開拓】	ともこ工房(米飴)	集落活動センターの活動プランづくり及び地域アクションプラン(黒潮印の商品開発)との連動	製造業者の要望確認及び同類商品に関する情報収集(アドバイザー制度の活用)、高品質スーパー、高知県食品外販協同組合、飲食店等への商品提案																													
	ともこ工房(米飴)	集落活動センターの活動プランづくり及び地域アクションプラン(黒潮印の商品開発)との連動	商品改良の実施、継続的な提案とP																													
			内容の周知																													
			農業創造セミナー																													
			セミナー、先進地事例調査																													
			活性化計画の作成																													
			成果発表																													
			食のワークショップ(農業創造セミナー)での米飴スイーツの試作																													
			集落活動センター活動計画																													
			首都圏小売店等への提案																													
			商品提案書作成に向けた支																													
			2月18日~3月3日「黒潮町のさしすせそ」商品を中心とした首都圏店舗(ニッコーリーナ、オカッペ)																													
			生産体制の確立																													
			消費者モニター制度等による商品評価の実施(3)																													

農林水産物加工商品開発アドバイザー事業 魅せる直販所づくり支援アドバイザー事業 実施状況

JA土佐市
高岡直販所を移転。4月OPENの商工会管理建物に入店。経営、品揃えほか、直販所運営に関する事項のアドバイスを受ける。

JA高知市
JA本所の店舗リニューアルに伴う品揃え、店舗レイアウト、集客に関するアイデア等に関する助言

池内製茶
土佐茶の加工品開発・パッケージ開発

だんだんくらぶ
地域食材を生かした農家レストランメニューの開発

遊遊会(池川439LOVE)
地域食材を生かした農家レストランメニューの開発

池川439LOVE
新店舗での商品構成、レイアウト、ポップ作成等に関する助言及び接客マナーの従業員に関する研修

津野町ふるさとセンター
8/18リニューアルOPENの風車の十津店を中心に、高知市に出店している店3店(瀬戸・十津(高知市)・本店(津野町))のレイアウトへのアドバイス、品揃えと商品の包装の改善についてのアドバイス。

個人(青ネギ生産者)
ネギの加工商品開発に関するアイデア出しを希望。

ビレッジ影野
ピーマン味噌の贈答用商品開発 包装形態、デザインの指導、ブルーベリージャム、ピーマン味噌などの販売先の開拓方法

大豊町生活改善グループ
碁石茶せんべいを中心とした、せんべい全般の試作検討

個人(カキ生産者)
柿の葉茶生産者。地蜜(日本ミツバチ)の生産者でもあり、併用した加工商品などのアイデア出し。

よさこい有機の会
有機農産物の一次加工品開発と販路確保

JA十市
現ひかり市を移転OPEN。4月OPENを目指す。当該JAが実運営者となるのは初めて。経営、品揃えほか、直販所運営に関する事項のアドバイス。

高知市農産物直販所
直販所での品揃え強化、陳列棚やレイアウト及び学校給食への計画的な対応方法に対する助言

森の洋菓子工房ポンドエトッティ
パウンドケーキの改良を希望(しっとり感の持続)

米ヶ岡生産者グループ
米ヶ岡米のパッケージデザイン開発助言

高知市観光文化協会
集客、販売額アップのための商品構成、店舗レイアウト、従業員の接客マナー等に関する助言

やすらぎ市
メロン、トマトなどをメインとした加工品アイデア提案、開発

mederuキッチン
メロン加工品(パン・ジュレなど)のアドバイス希望

高知県潮農園
OPEN一年以内の店の売上UPに向けたアドバイス。販促、POP、品揃えなどへの助言。

JA高知市女性部
地元食材を生かした加工品や総菜メニューの開発、改良

凡例

農林水産物加工商品開発

魅せる直販所づくり

